

## N1 第 24 课 看到和感到的尺寸(课文)

よく知っている人が遠くに見えたとする。遠ければ遠いほど、その人は小さく見える。これはだれでもわかっていることである。が、もし、その人が五円玉の穴の中に収まるほどにしか見えなくとも、頭の中では身長をちゃんとと思い浮かべているのがふつうである。五円玉の穴の中に収まるくらい小さくなってしまったとは思わないでのある。小さく見えるということで距離を感じ、頭の中で元の大きさにちかづけて解釈しているのである。人に限らず、道の幅にしても四角や丸の形にしても、それをどんな角度から見ていたとしても、元の大きさ、形を感じるという習慣がついているのである。

(中谷隆夫・古川日出夫・北山誠・水戸泉『美術のとびら』日本書籍による)

假设你熟悉的人看上去很远。越远，那个人看上去越小。这是谁都知道的事情。但是，如果说那个人即便看上去小得能收纳到五日元中间的圆孔里，一般来说在脑子里浮现出来的还是本人的身高。因为不认为那个人真的变成了能收纳到五日元中间的圆孔里那么小。看上去小，所以感觉到了距离，在脑子里把距离接近原本的大小来解释。不仅是人，道路的宽度或是四方形和圆形，不管从哪个角度来看，都习惯了感受其原来的大小和形状。